

「林木育種の最前線」の構成

- 本成果集は、研究・事業の成果だけでなく、この研究や事業がどのように社会に還元し、利用できるか、今後この研究・事業をどのように展開していくかを具体的に記載しています。
- 第1章では、今中期計画(2011～2015年度)の育種関連の研究・事業の成果と、今後の方向性の概要を示しました。第3章では育種関連の16の個別研究・事業課題の成果および今後の活用について紹介しています。
- 第2章では、遺伝資源、森林バイオ研究センターでの研究・事業の成果と、今後の方向性の概要を示し、第4章では12の個別研究・事業の課題の成果および今後の活用について紹介しています。
- 第5章では、特に行政施策や社会に大きく貢献した5の研究・事業の成果を紹介しています。
- 第6章では、林木育種事業と研究を推進・普及するための、他機関との連携や成果の発信について紹介しています。
- 第7章では、専門用語を解説しています。

写真はスギエリートツリー候補木
5年で樹高7m